

埼玉県の大型商業施設で初

西武所沢S.C.で「筆談ボード」215カ所に導入

そごう・西武が運営する西武所沢S.C.では、所沢市から寄贈いただいた筆談ボードを、12月1日(水)より館内の衣料品や食料品売場、各専門店、インフォメーションなど計215カ所に導入いたします。県内の大型商業施設への導入は西武所沢S.C.が初めてとなります。これにより言葉や耳が不自由な方に気兼ねなく来店いただき、円滑にお買い物をしていただくことができます。筆談ボードは、黒い画面に電子ペンで文字や数字を書くことができ、ボタンを押せばすぐに消せる仕様になっています。どなたでも簡単に使用することが可能で、お買い物の際の「コミュニケーションの壁」を取り除くことができます。西武所沢S.C.では、今後もお客さまが安心してお買い物に来ていただける店づくりに努めてまいります。

【概要】

- 導入時期: 12月1日(水)～
 - 導入売場: 西武所沢S.C.=食品売場、化粧品売場、婦人服、専門店など計200カ所
ワルツ所沢=ジュエリーツツミ、カフェ・コスモ、山野楽器など計15カ所
 - 西武所沢S.C.ホームページ: <https://www.seibutokorozawa-sc.jp/>
- ※詳細は 12/1(水)以降にホームページに掲載いたします。

※本リリースの掲載画像はイメージです。

【筆談ボード・売場イメージ】



所沢市役所で行われた授与式の様子



筆談ボードイメージ



店頭接客イメージ

明日にいいこと、つなげる、つづける。

この取組みにより、国連で定めたSDGsの目標3、10、11に貢献します。

